

# 研究大学コンソーシアムシンポジウム（第2回） 「IRに基づく研究大学の戦略立案について」

H30.10.25

電気通信大学 理事(研究・国際戦略担当) 中野 和司



創立：1918年

※ 社団法人電信協会管理無線電信講習所がルーツ

所在地：東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

専任教員303名、特任教員59名、職員129名

学生数：4,896名（学域：3,502、大学院：1,387）

東京・調布の1キャンパスに

1学域：情報理工学域

I類（情報系）、II類（融合系）、III類（理工系）

1研究科：情報理工学研究科

情報学専攻、情報・ネットワーク工学専攻、機械知能システム学専攻、基盤理工学専攻

理念：人類の持続的発展に貢献する  
知と技の創造と実践を目指します。

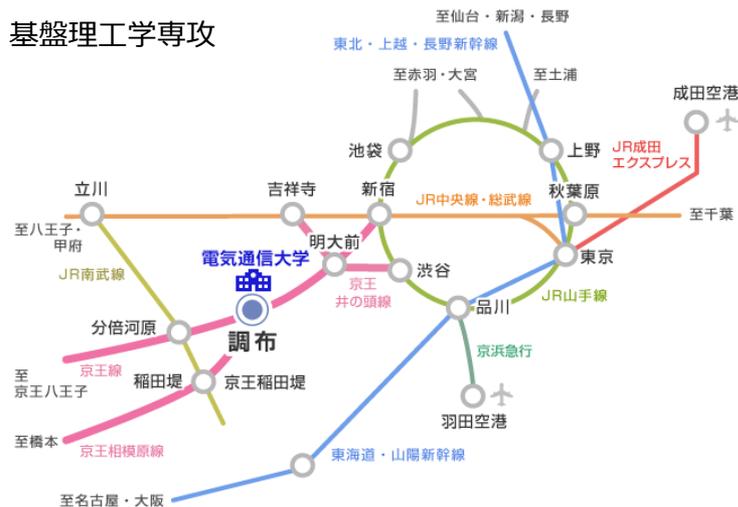
経営3戦略：✓ 知のボーダーレス化  
✓ 連携と協働  
✓ 開放性と透明性

総合コミュニケーション科学

人々が心豊かに暮らせる「高度コミュニケーション社会」の実現に向け、人や自然、社会、人工物とのコミュニケーションを核とした概念である「総合コミュニケーション科学」をテーマに、ユニークでエキサイティングな教育研究活動を推進。



2018年 電気通信大学 創立100周年



平成25年度「研究大学強化促進事業」に採択 “小さくても光る大学”

# 研究力強化を推進する全学的体制

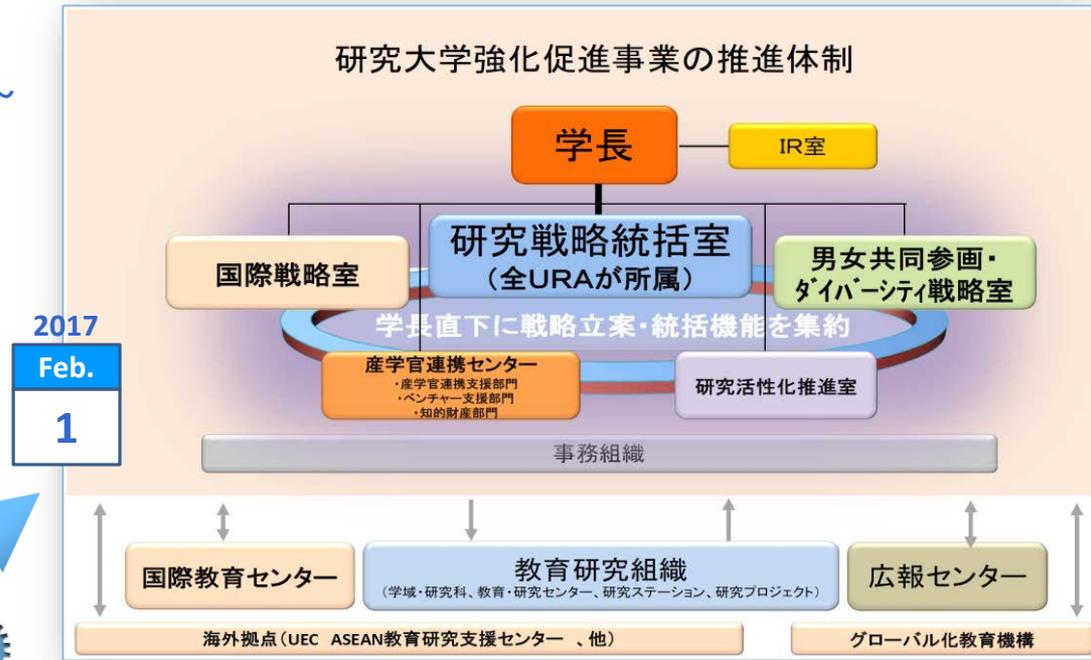
\*事業加速期：H29.2~

## 研究戦略統括室（室長:学長）の新設

- ・学長の戦略立案を支えるIR機能の強化
- ・「国際戦略室」、
- ・「男女共同参画・ダイバーシティ戦略室」、
- ・産学官連携センター、研究活性化推進室
- との有機的連携による学内関連組織の統括

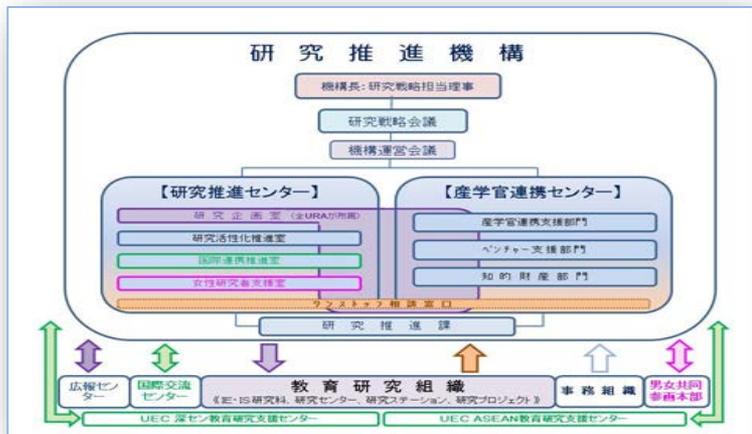


学長直下に戦略立案・統括機能を集約！

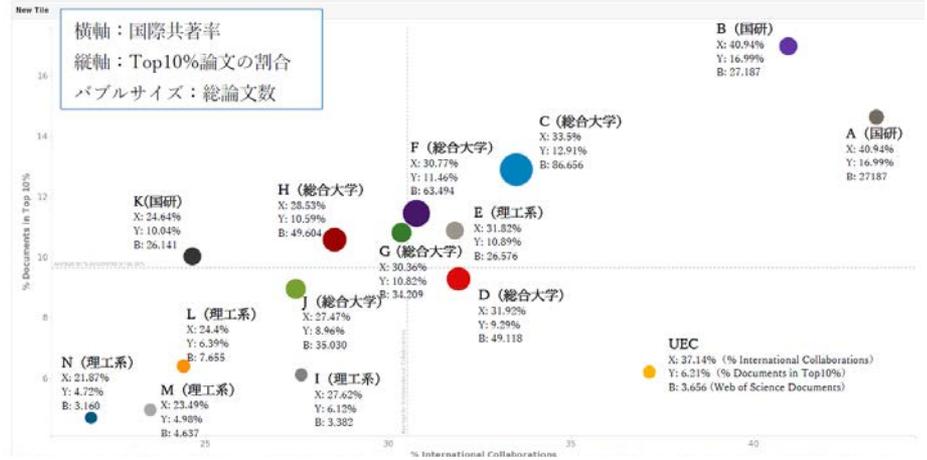
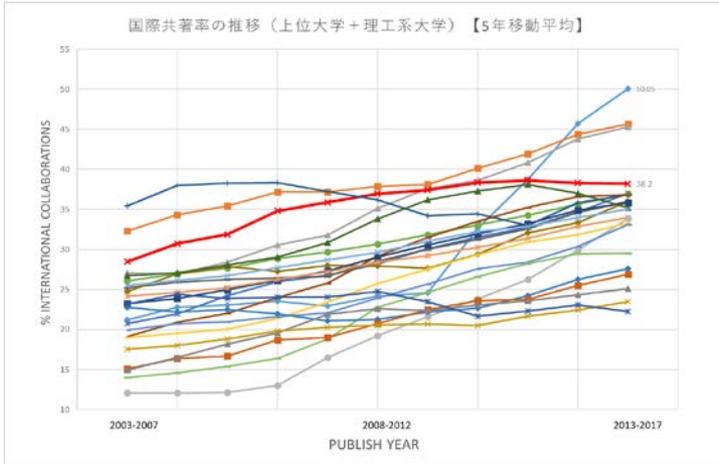


\*事業立ち上げ期：H26.1~H29.1

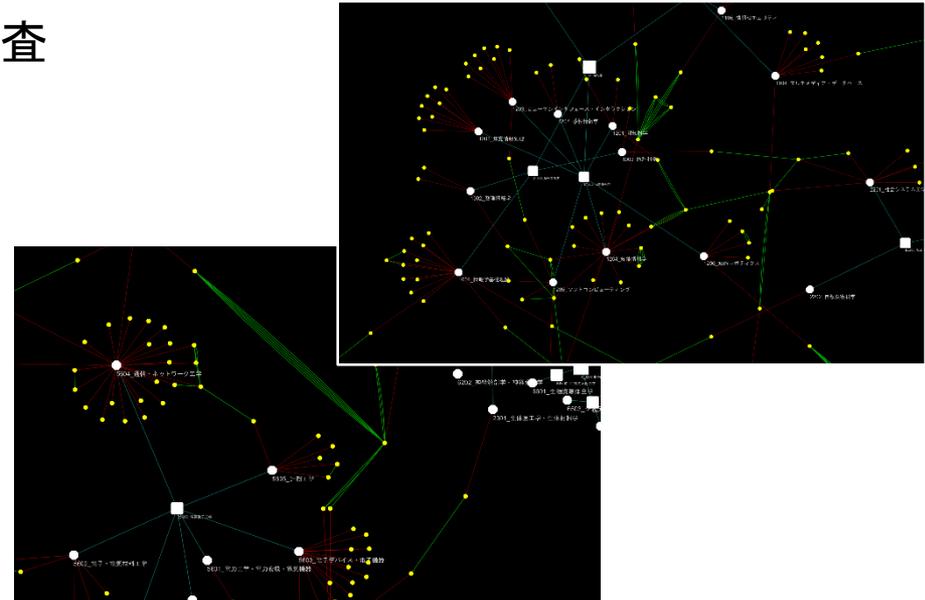
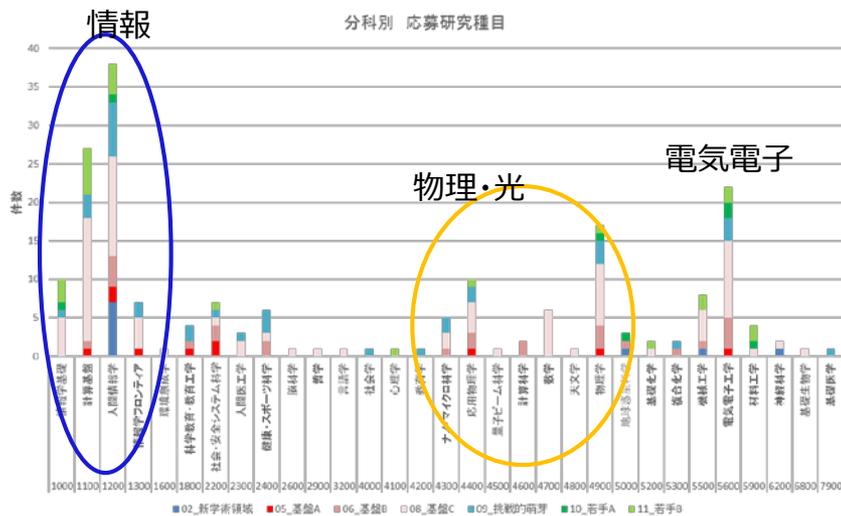
研究力強化の司令塔として、  
研究推進機構（機構長:理事）を設置



## ○Web of ScienceやInCitesを使用したTop10%論文割合や国際共著率の分析



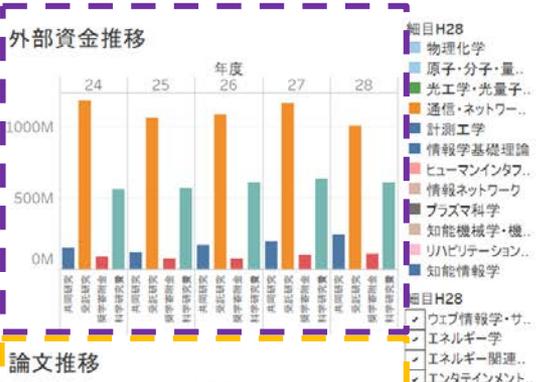
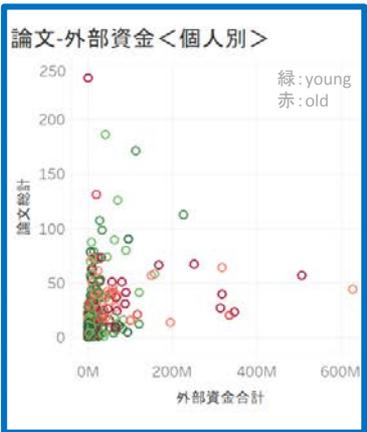
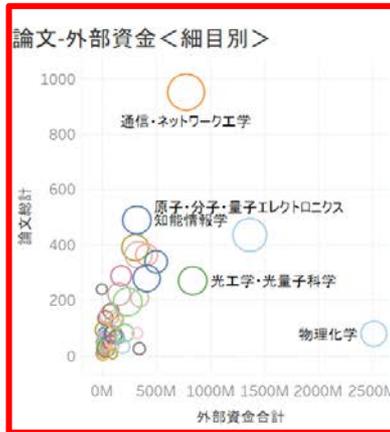
## ○科研費の応募採択状況、学内分担関係調査



これまでに蓄積された研究IR情報を、研究大学強化促進事業中間評価と今後の研究戦略策定に向けた「研究戦略策定WG」での基礎データとして活用。

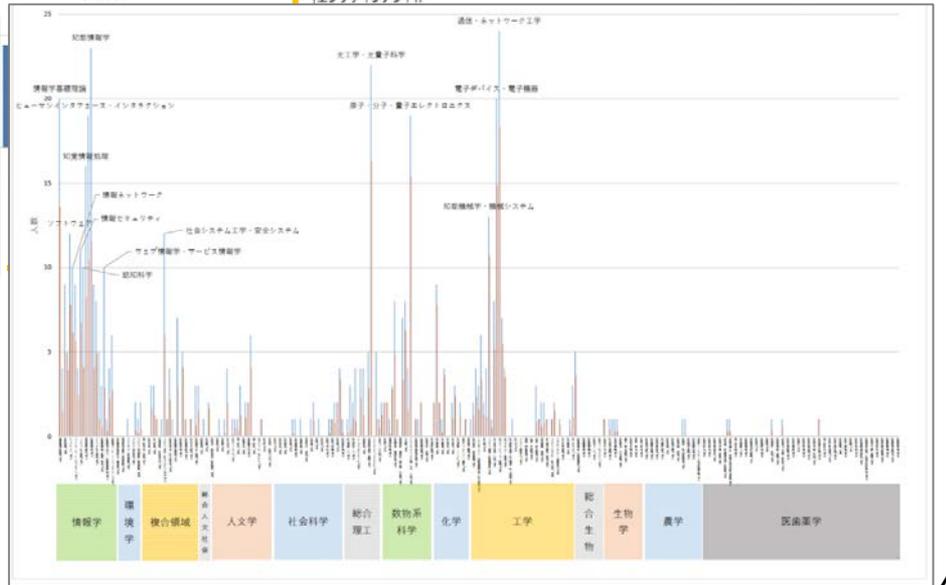
※研究戦略策定WG：学長、理事（3名）、部局長（2名）、副理事、研究推進課長、URA（3名）で構成

## ○研究分野ごとの研究者数、年齢構成、外部資金、論文データを結合して可視化



個人業績	氏名	論文総計	外部資金合計	一般論文	国際会議プロシ...	招待
細目H28						
情報学基礎理論		14	195,260,000	7		6
		58	158,350,362	21		37
		25	12,116,000	10		15
		36	8,800,000	18		17
		21	8,670,000	7		14
		54	8,540,500	18		35
		14	6,320,000	10		4

## ○科研細目別 研究者数



# 新たな戦略目標「D.C.&I.」

「第5期科学技術基本計画」：「超スマート社会(Society 5.0)」の実現

「IoTシステム」、「ビッグデータ」、「AI」、「デバイス」、「ネットワーク」、「ロボット」、「センサ」、「素材・ナノテクノロジー」、「光・量子」など

## 研究（技術）の社会実装 イノベーション人材の輩出



**C** 組織間連携

**I** 基礎的研究  
イノベーションの連鎖

**I** 実用化研究  
イノベーションの連鎖

**C** 組織間連携

**C** 触発する  
コミュニケーション

【分野】

人工知能  
情報・通信  
光・量子

【人材】

研究インテグレータ  
女性・若手研究者  
外国人研究者

【対象】

ロボット・バイオ  
健康・医療  
環境・エネルギー

大学等の要望  
(医工連携等)

**D**

ダイバーシティ (多角的な多様性)

産業界等の要望  
(自動車、電機、  
インフラ等)

国公立大学  
国公立研究所・独立行政法人など

大企業・中堅企業・ベンチャー  
自治体(都道府県/市/町)など

「**D** ダイバーシティ」「**C** コミュニケーション」「**I** イノベーション」が連動するUECモデル

## 「D.C.& I.戦略」に基づき本事業を加速し、 イノベーション創出と研究大学群の重層化への 貢献に繋げるための戦術的要素

### 組織連携の 拡大

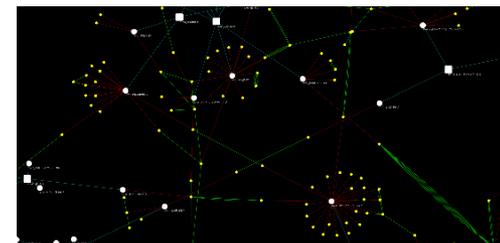
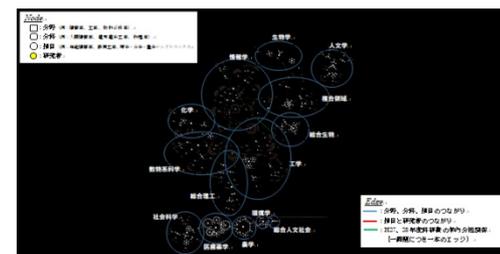


### 資金獲得の 強化



2点への焦点化！

IR室を通じたURAによる  
「リサーチパワー分布分析」  
をフルに活用



最終的  
な目標

- 学長のリーダーシップにより、  
「個を光らせる組織」と「組織の中で光る個の育成」を実現！
- 教育（人材育成）、研究、社会貢献という大学の重要な使命が  
スパイラルアップしながら、  
イノベーションを持続的に創出する大学ガバナンスを確立！



## UECの研究力の最大化

～「個を光らせる組織」と「組織の中で光る個」の実現～

